

## 2、パドル&電鍵の選び方…2002年版

皆さんはもうお気に入りの電鍵やパドルを手にしたでしょうか？

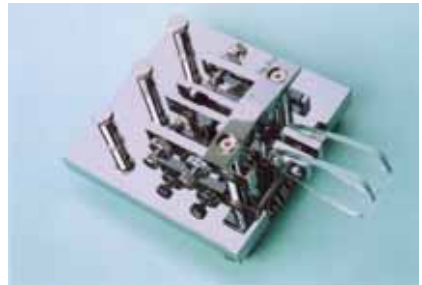
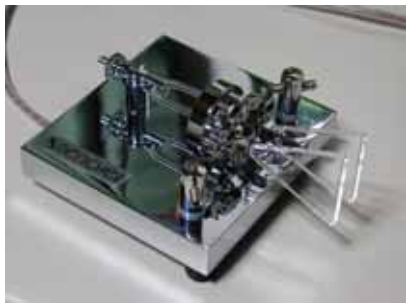

残念ながら昨今のハム人口減少に伴ってハムショップの数も減り、いろんな電鍵を触って選べるようなショップはすっかりなくなっていました。本誌の広告やインターネットの情報をたよりにどれにしたらいいのか迷っていませんか。

ここではパドルや電鍵をどのように選んだらいいのか迷っているあなたのために、現在市販されている製品を中心にをご紹介します。

ここでご紹介している機種はどれも基本性能は満たしていますので、この中から下記ポイントを考慮して選べばよいでしょう。

- ✓ 使用目的にあわせる  
…手動にこだわるか、コンテストを楽しむのか、など。
- ✓ 固定用なのか移動でも使うのか  
…モバイルに搭載したり頻繁に持ち歩く場合はコンパクトで堅牢なものを選ぶ。
- ✓ リグ内臓のエレキーを使うのか  
…操作性を優先すると独立コントロール可能な外付けタイプが良い。ワンチップICなどで自作するのも面白い。
- ✓ ハードタッチかソフトタッチか  
…これは個人の好みです。
- ✓ 予算は？  
…数千円～十数万円まで様々です。



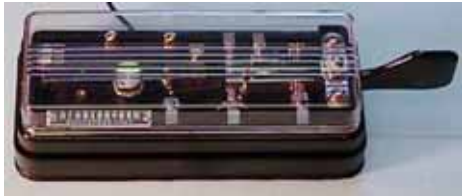
人気機種を中心に特徴と使用感をご紹介します。

メーカー・型名	【特】特徴 【感】使用感 【問】問合せ先 【¥】参考価格
<p style="text-align: center;"><b>パドル</b></p> <p style="text-align: center;">GHD GD307WS</p>  <p style="text-align: center;">メカ接点タイプ GN シリーズ ↓ GN507</p> 	<p>【特】光センサー使用タイプはメカ接点がない。操作音も大変静か。ダブルレバーとシングルレバーの変更が可能。</p> <p>【感】 [光センサータイプ] ダブルレバー専用のモデルを使用していますが、光センサーは接点不良の心配が無いので、無精者の当局にピッタリ？ 操作は極めてソフトで機械接点特有のカチカチ音も全くないため真夜中でも思いっきり運用が出来ます。ただし外部電源(DC12V)が必要なのでホームシャック専用として活躍しています。(TRV)</p> <p>[機械接点タイプ] その概観はとても美しく単なる電鍵ではなく“作品”といった感じです。音は静かで使用感はとてもソフトな印象で長時間使用でも疲れません。また羽の部分も多少大きめに作ってあるため安定感があります。(KVN)</p> <p>【問】GHD キー社 【¥】光センサータイプ ¥28,500、機械接点タイプ ¥18,500</p>
<p style="text-align: center;">Bencher JA-2</p>  <p style="text-align: center;">写真は台座がクロームの JA-2 台座ブラックの JA-1 もある</p>	<p>【特】米国版オリジナルはタイプ BY。タイプ JA は米国版にはないスプリング調整出来るタイプ。 接点感覚はかなりソフトタッチ。</p> <p>【感】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これはお使いになってる方も多いと思いますが欠点も特に無く値段も手ごろで入門用にはお勧めのパドルのひとつでしょう、私も愛用いたしております。(80点)(HLR)</li> <li>このキーは、とにかく綺麗です。経年変化に充分耐えられそうです。たぶん一生物でしょう。ちょっとマツタリとした操作感ですが、基台の部分が非常にドッシリ重くて安心感があります。(AHE)</li> <li>高校に入学してからバイトしてベンチャーパドル(クロム当時1万5千円)を買いましたが、これを今でも現役で愛用しています。20年経った今でもピカピカに光っており、多分これから一生涯使い続けると思っています。(JPE)</li> </ul> <p>【問】ケスラー 【¥】JA-2 ¥18,500 JA-1 ¥15,700</p>
<p style="text-align: center;">KENT TPK-1</p> 	<p>【特】 軸受に密閉ボールベアリングを左右別々に2個使用して、できるだけ摩擦を少なくし、ストレスを最小限に押さえています。組み立てキット販売もある。</p> <p>【感】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カチカチと硬い感じのタッチで、好みの分かれる所ではないでしょうか。欠点は真鍮部分が時とともに酸化して真っ黒になることとレバー部分がショックに弱くちょっとぶつただけで折れてしまう事。発売元に問い合わせたところ時々注文がある</li> </ul>

	<p>そうです、ちなみに料金は500円でした。(60点) (HLR)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 黒の台座、黒のパドルに黄銅(真鍮)のパーツを使用しておりシックでカッコいいです。台座は重量がありしっかりしていてひっぱたいても動かないので野外運用のお供にしています。ハードタッチでカチカチと操作音が結構しますので、固定用はGHDの光センサーパドルで無音運用、野外ではカチカチと景気よく運用しています。組み立てキット販売もあるので組み上げる楽しみもあります。(TRV)</li> </ul> <p>【問】東名電子 【¥】 ¥14,800</p>
<p>カツミ KM-23</p> 	<p>【特】丸型の台座とお手ごろ価格が特徴。先代のKM22はパドル部がグレー。</p> <p>【感】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特徴は何と言ってもそのリーズナブルな値段です。使用感はとてもスムーズで私の場合初 QSO からコンテストまで全く問題なしでした。パドルで電信をはじめようと思っているがどれにしようか迷っている方にはお勧めの電鍵です。(KVN)</li> <li>・ 20数年前の高校生のお小遣いではこのキーを買うのが精一杯でした(先代KM-22)。台座も適当に重く、操作上の問題は特にありません。初心者の入門用には価格設定も他社にない安価で大変FBと思います。(TRV)</li> </ul> <p>【問】カツミ電機 【¥】 ¥6,950</p>
<p>Vibroplex Iambic</p>  <p>写真はデラックスタイプ スタンダード: 台座が艶消し ゴールド: 台座が金メッキ</p>	<p>【特】伝統的な装いを残しながら2レバーのモダン・キーヤーとして設計されている。赤いパドルとトレードマークの名盤がバイブロの証し。</p> <p>【感】ほとんど使用せず、机上の飾り物になっています。パドルの支点と接点間の距離が長いせいか、操作中コチコチ音が大きく、堅い感じです。(指に反動が感じられる。) 腕力(手首の力)の強い人やパソコンのキーボードをバアーン、バアーンと叩く人に向いているかも知れませんね。つまり I AM BIG. 向け。 2本の支点の上部にある「赤いヤツ」は一見ルビーの軸受に見えますが、宝石ではなく、赤色のプラスチックで単なる穴の目隠し。(「単なるめくら蓋」と言いたいのですが?) 説明書は3次元の図面入りでパーツナンバーが付けられています。後日、部品1コでも取寄せるのに便利そうです。(HHF)</p> <p>【問】 エレクトロデザイン 【¥】 ゴールド ¥56,200 デラックス ¥33,700 スタンダード ¥26,200</p>
<p>Vibroplex Square Racer</p>	<p>【特】パドル接点圧力調整にバネの代わりにマグネットを使用。</p> <p>【感】大変シンプルな作りで、ウエイトがマグネットで調節する用になっているのですがマグネット部分がフリーになっているため、マグネットを強くセットしようとする、稼動部分についてしまうことがある。</p>

	<p>タッチはかなり軽い感じで悪くは無い。(60点)(HLR)</p> <p>【問】エレクトロデザイン 【¥】デラックス ¥25,300、スタンダード ¥20,600</p>
<p>Vibroplex Code Warrior Jr</p> 	<p>【特】6.35×7.62cmと小さいベースのアイアンビック・モデル。ベースはつや消しブラックに塗装され、透明のパドルを使用しています。バネを使用せず、マグネットタイプになっています。</p> <p>【感】Square Racerと同じくウエイトはマグネットで調節できるようになっているが、適度な強さに調節するにはレバーを何度も外さなければならないのが欠点。他に希望としてはレバーのプラスチック部分をもう少し長めにしてほしい、それにバリの処理を丁寧にしてほしい。ちなみに私はレバー部分を特注でバイプロカラーの赤にして3ミリほど長くして使用しています、大きさ、デザイン、使用感は大変にFB。(80点)(HLR)</p> <p>【問】エレクトロデザイン 【¥】¥16,000</p>
<p>Schurr PROFI-2</p> 	<p>【特】ドイツの手作りの品。真鍮の台座はがっしりと重量も十分で表面にはSCHURRの刻印が刻まれている。チルト式の防塵カバーが標準装備。</p> <p>【感】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定評があるパドルでタッチもKENTほど硬くなく、欠点の少ない大変美しいパドルのひとつでしょう。どちらかと言うと早いキーイング向きかなと思います。(80点)(HLR)</li> <li>・固めのタッチで正確な符号が打ちやすい。防塵カバーは実用的。ただ、国内代理店がなく少々値段が高いのが難点？もったいないので野外に持ち出せない。Hi (TRV)</li> </ul> <p>【問】モールスエクスプレス 【¥】\$269.95</p>
<p>Palm Mini Paddle</p>  <p>内部↓</p>	<p>【特】小型、出し入れ容易なケース入り。GRP移動局での利用に特化したデザイン。</p> <p>【感】長所は、軽い、携帯性に優れている、筐体に入れることによりキーが保護される、出し入れも簡単である、キータッチが非常に軽い、マグネットの効きが良く、堅固に固定される、と良いことづくめのようにありますが、短所と感ずる点は、キータッチの調整が微妙すぎて、変化がすぐには感じられない、パドルがしなりやすく打鍵のリズムを取りにくい、長期間の使用を考えるとキーにつなぐコネクタが華奢で壊れるような感じがする、ということが挙げられます。しかしながら、このような大きさにまとめ上げると言うことは、</p>

	<p>アイデアの勝利と思うとともに、創意工夫には脱帽しました。        なお、使用感と全く関係ないのですが、一番の不満は、材質等から言っても値段が高いと言うことです。        最後に、マグネット固定をしないとき、安定のため初めから付属品として台をつけていただけたらと感しました。(GEV)</p> <p>【問】エレクトロデザイン        【¥】 ¥12,000</p>
<p>BullDog Iambic Key BD-2</p>  <p>BD-3 ↓</p> 	<p>【特】機構部分は小さなクリップを加工、パドルはボタン、台座は強力マグネット内臓。2.2X2.5X3.2cmの超小型。一回り大き目のモデルBD-3もあり。</p> <p>【感】とにかく小さいので、接点間隔調整やテンションの調整は難しい(一応可能でやりかたは英文マニュアルに書いてあるが、壊しそうなので購入時の設定のまま使っています)。GRP移動運用には十分実用になります。接続済み3Pコードも含めて収納できるフィルムケースのような入れ物も付属なので、これに入れてポケットに忍ばせて持ち歩くこともできます。(TRV)</p> <p>【問】ブルドッグ・パドル・キー, K9LU        【¥】 BD-2 \$29.95</p>
<p style="text-align: center;"><b>縦振り電鍵</b></p> <p>Lennart Petterson Swedish Pump Key</p> 	<p>【特】木製台座、真鍮機構部、ノブは木製、キーの奥に金属舌の接点がある。</p> <p>【感】        接点がキーの奥にあり、金属舌を用いているので、打鍵の瞬間の反動がほとんどなく、接点が軸受けの手前側にあって「点」で受け止める一般的な電鍵と比較すると非常にソフトで操作音も静か。        これを使い始めてからは他の縦振りを使わなくなった。焼印の入った木製ケースに入って出荷されるのも、一台一台にシリアル番号が刻印されているのも、自分だけの一台という愛着がわいて好きです。(TRV)</p> <p>【問】モールスエクスプレス        【¥】 \$189.95</p>
<p>ハイモンド HK-802</p> 	<p>【特】木製台座に真鍮の機構部。長いレバーと接点が軸受けの奥側にある構造。</p> <p>【感】スウェーデンキーに酷似した構造で、コピーかと思うくらい似ています。打鍵感覚もソフトで非常に打ちやすい。打鍵時に若干ビーンという振動を感じる(スウェーデンキーと比較した場合)。        現在、一押しHK-1Zが生産中止で復刻の期待もできないようなので、ハイモンドの縦振れ電鍵はこのモデルをお勧めします。(TRV)</p> <p>【問】ハイモンド        【¥】 ¥23,800</p>

<p>Llaves Telegraficas Antenas (ミズホ BK-3)</p> 	<p>【特】スペイン製。日本ではミズホがBK-3の名称で販売している。木製台座に真鍮の機構部、木製ノブ(中心がへこんだ形)。</p> <p>【感】小型で、長時間の運用には不向きですが、QRP、移動運用で使うにはFB。 アメリカンキー方式に指先でちょこちょこ打鍵すれば結構使えます。小さくて見てくれがかわいい点、木の茶色と真鍮の黄色がマッチしている点、などが気に入っています。(TRV)</p> <p>【問】ミズホ通信(株)、モールスエクスプレス</p> <p>【¥】¥8,000</p>
<p><b>バグキー</b></p> <p>Vibroplex Original</p> 	<p>【特】トレードマークのバグ(虫)の由来となったバグキーの老舗の代表モデル</p> <p>【感】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大変調整が難しい、入手時の状態では短点がうまく出ないので、大きいほうのウエイトを追加して何とか使える状態になりました。見栄えもFBなバグですのでケースにでも入れて飾っとくのが良いかも。(70点)(HLR)</li> <li>・ さすがバグキーの老舗の代表モデルだけあって、貫禄十分。ただし、きちんと調整し、毎日運用、手入れ怠らぬようにしなければ単なるシャックの飾りです。しばらく使わないでいたら肝心なときに符号がかすれてあせりました。バグはエレキー、縦振れをやったあとで手を出しましょう。(TRV)</li> </ul> <p>【問】エレクトロデザイン、パイプロプレックス</p> <p>【¥】デラックス ¥37,500</p>
<p>ハイモンド BK-100</p> 	<p>【特】プロ局にも多く使われていたハイモンドのロングセラーバグキー。(価格も手ごろでバグ入門用としても良いモデルだったがBK-100は残念ながら生産中止となった。最近新機種の子BK-200が限定販売されたが、継続生産はされない。)</p> <p>【感】CWはしゃべらないので静かだ、というのは、このBK-100には当てはまらない。なにしろ、カチャカチャうるさい。そして、短点キーイングのチャタリングが大きい。騒音だけはどうにもならないが、チャタリングの問題はキーイング回路の工夫でどうにでもなる。小生も、コンデンサーと抵抗によるチャタリングフィルターをかませている。タッチは、割合としっかりしていて、カチッと決まるような感じである。短点の送出は、第一短点と第二短点以降とで若干符号のぶれが気になる。第一短点のチャタリングも大きめ。長点から短点に移る時もスペースが長くなりがち・・・という点は技能のほうで克服すべきかもしれない。短点の連続は思いのほか長時間可能で、20秒以上安定して送出できる。実践で使う場面はないが、残念なのは、BK-100の初期型バージョン(?)では、脚が4つの丸い吸盤で、机の上によく吸い付いたものだったが、小生が入手したのは底面が全面吸盤状になっているもので、吸着性が悪く実用的でない。やむをえずマジックテープで机に固定して使っている。「蓋」も堅めで外しにくい。よく速度を変える使い方をしているので、軽く載せてあるだけ。</p> <p>・・・いくつか欠点はあるが、開局以来30年、未だに現役、酷使しても酷使しても蓋のひび以外、これといった故障もなく愛用しているという事実から、総合的に見れば満足しているといえ</p>

	る。(FYC)
	【問】 - 【¥】生産中止
使用感レポート: JA1HLR, JA1HHF, JJ1JPE, JL1AHE, JO7GEV, 7N3KVN, JO1FYC, JE1TRV	

## 問い合わせ購入先一覧

### ●日本のメーカー

- ・ハイモンド・エレクトロ(Hi-MOUND Electro)社  
〒228-0814 神奈川県相模原市南台4-2-7  
TEL0427-45-9111 Fax0427-44-7775
- ・GHD キー社  
〒981-3109 宮城県仙台市泉区鶴が丘4-9-4  
TEL022-374-0706 Fax022-374-0433  
email: ujiiie@ghdkey.com  
<http://www2s.biglobe.ne.jp/~ghdkey/>
- ・ケンプロ工業(株)  
〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-26-6菅原ビル2F  
TEL03-3576-8743 Fax03-3576-8745  
<http://www.kenpro.co.jp/>
- ・(株)カツミ電機  
〒146-0082 東京都大田区池上4-27-5  
TEL03-3753-2405 Fax03-3754-0054  
<http://www.t3.rim.or.jp/~katsumie/>
- ・ミズホ通信(株)  
〒194-0022 町田市森野2-8-6  
TEL0427-23-1049 Fax0427-26-6793

### ●海外のメーカー

- ・バイプロプレックス  
The Vibroplex Company, Inc.,  
11 Midtown Park, E., Mobile, AL 36606 USA  
Fax +1-334-476-0465  
e-mail: w4oa@vibroplex.com  
<http://www.vibroplex.com/>
- ・ベンチャー  
BENCHER, Inc.,  
831 N. Central Ave., Wood Dale, IL 60191 USA  
Tel +1-630-238-1183 Fax 630-238-1186  
email: bencher@bencher.com  
URL <http://www.bencher.com>
- ・ブルドッグ・パドル・キー  
Louis Petkus, K9LU  
General Business Software

1020 Cedar Ave. Suite 2M  
St. Charles, IL 60174 - 630-443-8822  
e-mail k9lu@qth.com  
<http://www.amateurradioproducts.com/index.html>

●国内代理店・ディーラー

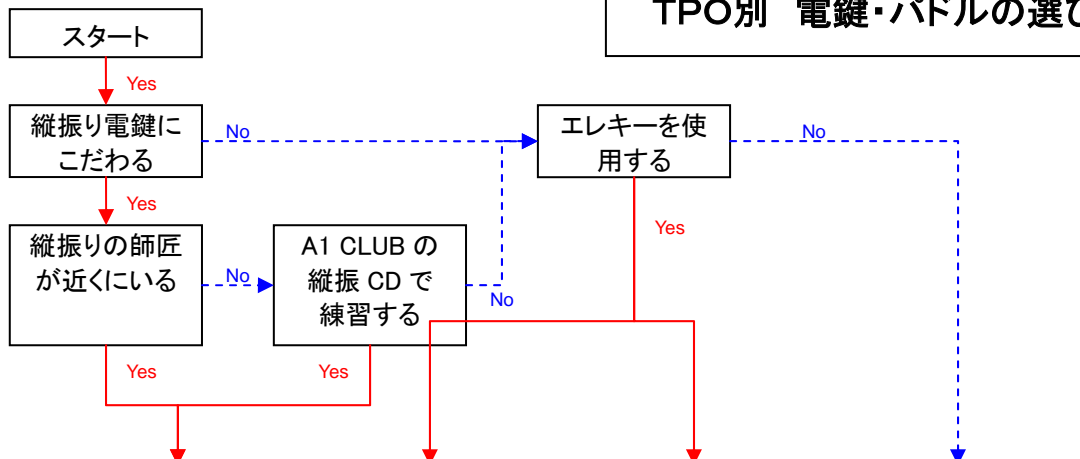
- ・エレクトロデザイン株式会社  
〒278-0031 千葉県野田市中根 169-2  
TEL0471-23-9511 FAX0471-23-9513  
<http://www.edcjp.co.jp/ham1.html>
- ・株式会社 ケスラー  
〒673-0722 兵庫県三木市細川町脇川446  
TEL0794-89-2700 FAX0794-89-2701  
e-mail: info@7j3aab  
<http://www.7j3aab.com/>
- ・東名電子  
山形県天童市原町滝本上392-16  
TEL023-655-4169 FAX023-655-2044  
e-mail: info@tomeidenshi.co.jp  
<http://www.tomeidenshi.co.jp/>











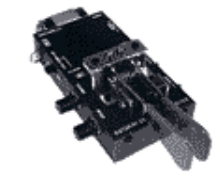







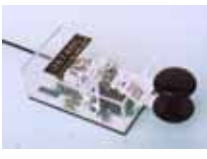


●海外代理店・ディーラー

- ・モールズエクスプレス  
Morse Express  
<http://www.morsex.com/>



# TPO別 電鍵・パドルの選び方



	縦振り電鍵	パドル	エレキー 内臓パドル	バグキー
固定用	スウェーデンキー 	GHD GD307WS 	ケンプロ KP-100 	Vibroplex Original 
	ハイモンド HK-802 	Schurr Profi-2 	カツミ EK-160 	GHD GD107WS 
	GHD GT501 	KENT TPK-1 	カツミ EK-155 	ハイモン BK-100 
両用	ケンプロ KK-71 	Bencher JA-2 	カツミ KM-23 	
	LTA (ミズホ BK-3) 	Vibroplex Code Warrior Jr 	Palm Mini Paddle 	
	GHD GT505 	GHD GM707 	BullDog DB2 	
移動用				